

## 第299回幹事会議事要旨

日 時 令和2年9月24日（木）13：30～17：00

場 所 オンライン会議により開催

出席者 (会長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

---

(事務局長) 福井 仁史

(事務局次長) 山口 雄二

(課長等) 後藤 一也、酒井 千冬、高橋 雅之、松室 寛治、市川 恒子

### 審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 提言「学術の振興に寄与する研究評価を目指して一定量的評価手法及び資源配分へのその利用の問い合わせを中心にして」について、研究評価分科会三成美保委員長、武田洋幸幹事及び林隆之委員より説明があり、審議の結果、引き続き検討を行うこととなった。

(2) 提言「我が国における教育データの利活用に関する提言—エビデンスに基づく教育に向けて」について、教育データ利活用分科会緒方広明幹事及び柴山悦哉委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(3) 学術フォーラム及び土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等について承認した（2件の学術フォーラム）。

(4) 7件のシンポジウム等の開催及び1件の国内会議の後援について決定した。

(5) 「日本学術会議総会及び部会の開催方法について」を幹事会として決定することについて承認した。

3 以下の非公開審議が行われた。

(1) 日本学術会議連携会員の辞職の承認を同意することについて承認した。